

最優秀賞に甲斐さん、小澤さん

近畿大学産業理工学部は、福岡キャンパス体育館跡地の暫定利用のアイデアを募集する学生コンペ



体育館跡地利活用で学生コンペ

を実施し、同大学院産業理工学研究科博士前期課程1年の甲斐崇人さんと小澤陸翔さんの「パレットパビリオン」を最優秀賞に選んだ。写真。最優秀賞の提案内容は、新施設建設が決まるまでの間、跡地で実施される。2026年4

近大産業理工学部

月の供用開始を予定している。コンペには、学部1～3年生と大学院修士1年生が参加した。老朽化に伴い24年9月に解体した旧体育館の敷地を暫定利用するアイデアとして、18組22人から常設型の展示や休憩スペース、ナイトシアターなどの提案があった。

最優秀賞の「パレットパビリオン」は、食堂と駐車場をY字の道で校舎と結び、道で分けられた三つのゾーンを休憩スペースとして活用する。Y字の明快な動線計画に加え、メンテナンヌなどの管理が容易な木製パレットと植栽、パラソルなどを使った表現性の高い提案が評価された。

優秀賞と審査員特別賞の受賞者は次のとおり（敬称略）。

〈優秀賞〉

▽たゆたう風景 青空が広がる空っぽの場に、雲のような空間。〓本石颯真（大学院産業理工学研究科博士前期課程1年）▽ハコシバ〓吉田晴香（建築・デザイン学科3年）、田中心愛（同）

〈審査員特別賞〉

▽移動を華やかに、校内を緑で彩るグリーンアーチ〓山下颯太（情報学科1年）

